

# 紋高養通信

## 「結実」

5月の連休が明けてからあいにくの天候が続き、雨の多いときには、紋高養の農場は所々に池ができたような状況でした。そのため畑に入ることが難しく、予定していた作業の遅れが心配されました。しかし、泥んこになりながらも生徒たちが一生懸命手をかけたことで、成育状況に大きな影響を受けることもなく、植物たちは順調に成長しています。

今年はどうもろこし、かぶ、大根、かぼちゃ、豆、長ねぎ、玉ねぎ、じゃがいも、きゅうり、ズッキーニ、ピーマン、なす、トマトといった野菜をはじめ、ドライフラワー用の草花、花壇用のマリーゴールドやペチュニア等の花も育てています。

生徒たちの苦勞のかいあってか、今年は例年に比べて花壇用の花、中でもマリーゴールドが大変よく育ちました。花壇用の花は、せせらぎ公園の花壇やプランターをはじめ、地域即売会でも好評をいただき、たくさんの方々に紋高養産のお花を楽しんでいただいています。引き続き、きれいなお花をもっと多くの人に楽しんでいただければ、生徒たちが一生懸命育てているところです。



紋高養の農場ではこれから野菜の収穫もはじまります。大きく実った野菜や、咲き誇る花々を見ていると、生徒一人ひとりの努力の成果が形となって現れているように感じます。収穫する喜び、努力が実を結ぶ感動をしっかりと感じて欲しいと思います。

なお、生徒たちが苦勞しながら育てた野菜や草花は、学校祭でも販売する予定ですので、地域の皆さんにもぜひ来校していただきたいと思っています。よろしく願います。

# 紋別養護学校通信

## 「中学部修学旅行」

7月3日(火)～5日(木)、中学部生徒2名と引率教諭3名の計5名で、札幌市へ修学旅行に行ってきました。

期間中は天候に恵まれ、生徒たちの顔はキラキラとまぶしく、期待にあふれていました。札幌までは、バスと列車で約4時間半の移動。生徒たちにとって、長時間の移動は辛いことも多いと予想していたのですが、車内では笑顔も多く移動を楽しんでいる様子に一安心しました。

札幌では、初めての地下鉄や動く歩道、自動改札を体験しました。最初は不安げな様子でしたが、最終日までにはすっかり慣れた様子で、生徒たちの適応の早さに驚かされました。

今回の修学旅行は、どさんこワイド、石屋製菓白い恋人パーク、大通り公園・テレビ塔、札幌ドーム野球観戦という行程でした。どさんこワイド出演は、短いながらもテレビに映ることができ、とても良い記念になったと思います。

また、石屋製菓では、大きな白い恋人を作ったり、たまたま練習にきていたコンサドーレの選手からサインをもらうことができました。そして、何より2人を驚かせたのは、札幌ドームだったのではないのでしょうか。大きな球場に、歓声、熱気、BGM、大画面スクリーンと全てが2人を包み、圧倒されていたのが印象的でした。今回の修学旅行で特に感じたことは、周りの人たちの優しさでした。食事場所では、食物アレルギーへの対応をしていただい



たり、混んでいる地下鉄や球場では、席を譲っていただくなど、多くの方々のご支援をいただいたことで、初めて訪れた場所でも安心して楽しく活動することができました。修学旅行で得た経験を今後の生活につなげ、大きく成長して欲しいと願っています。

### ～お知らせ～

9月21日(金)に「つくし祭」を行います。時間は、12時5分～14時35分、場所は学校体育館にて行ないます。内容は、親子みこしから始まり、オープニングセレモニー、ダンス披露、そして出店(フランクフルトやドーナツなど)、ゲームコーナー(スマートボールなど)の開店となります。子供たちと一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。多数の方の来校をお待ちしています。